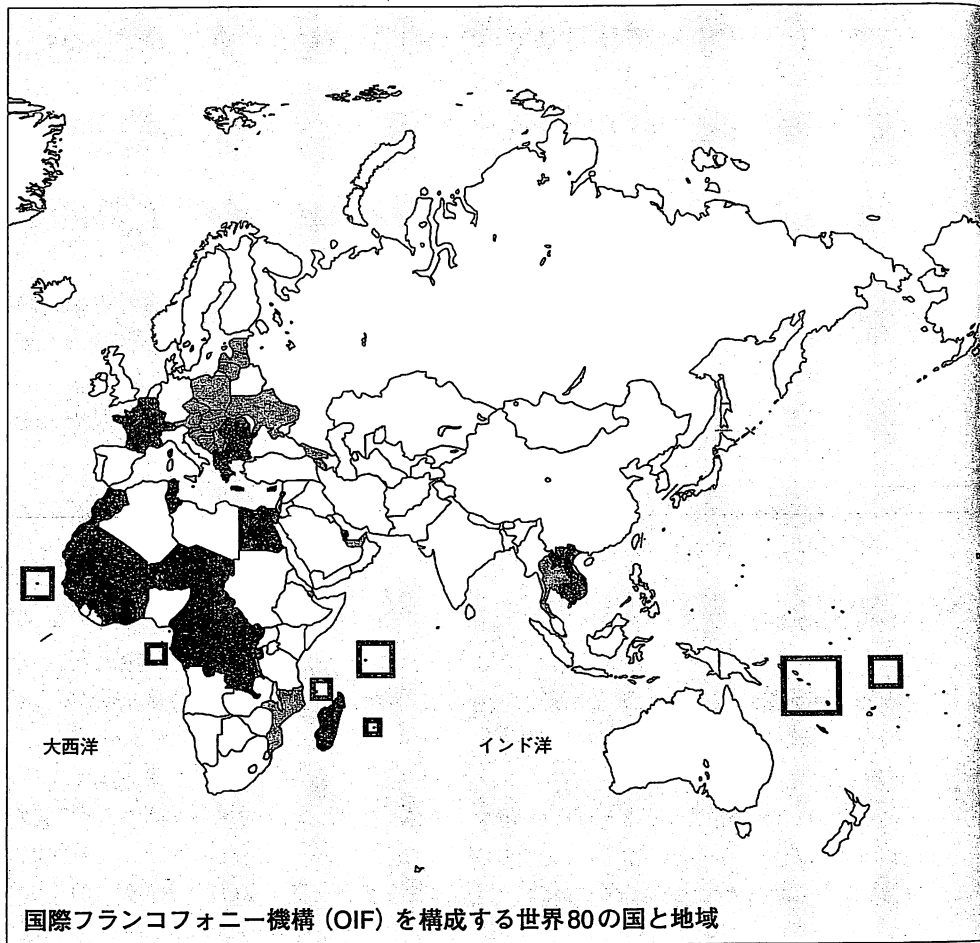


世界に広がるフランコフォニー

Le Monde de la Francophonie

「フランス語の振興と文化的・言語的多様性の振興」「平和、民主主義、人権の推進」「教育と研究の支援」「持続的発展に繋がる協力の開発」を使命とする国際フランコフォニー機構（OIF：Organisation internationale de la Francophonie）。世界80に及ぶ構成国と地域は5大陸すべてに分布するが、そのすべてがフランス語を公用語とする「フランス語圏」というわけではない。「フランコフォニー」とは、フランス語を共通の価値観として上記使命のもと2年ごとにサミットを行ない、さまざまな活動に取り組む国際的組織である。1997年より常設されている組織の最高執行機関である事務総長（Secrétaire Général）は、4年ごとに加盟国の投票で選ばれ、初代事務総長であるエジプトのB.プトロス・ガリ前国連事務総長、2代目のアブドゥ・ディウフ元セネガル大統領に続き、2014年11月30日にミカエル・ジャン前カナダ総督が3代目に出選された。



国際フランコフォニー機構（OIF）を構成する世界80の国と地域

参考サイト www.francophonie.org/

ORGANISATION INTERNATIONALE DE
la francophonie

赤、青、黄、緑、紫の5色が連なった輪が、OIFのシンボルマークである。それぞれの色はフランス語が話される5大陸を、輪は異なる文化がフランス語を通して調和していることを表す。

- 加盟国 (54の国と地域)
- オブザーバー (23カ国)
- 準加盟国 (3カ国)

- | | |
|---|---|
| <p>西アフリカ</p> <ul style="list-style-type: none"> ベナン ブルキナファソ カーボヴェルデ コート・ジボワール ガーナ ギニア ギニア・ビサウ マリ ニジェール セネガル トーゴ <p>中央アフリカ</p> <ul style="list-style-type: none"> ブルンジ カメルーン 中央アフリカ共和国 コンゴ コンゴ民主共和国 ガボン 赤道ギニア ルワンダ サントメ・プリンシペ チャド コモロ ジブチ マダガスカル モーリシャス モザンビーク セーシェル <p>北アフリカ</p> <ul style="list-style-type: none"> エジプト アラブ首長国連邦 レバノン モロッコ モーリタニア チュニジア カタール <p>アメリカ</p> <ul style="list-style-type: none"> カリブ カナダ カナダ:ニューブランズウィック州 カナダ:ケベック州 コスタ・リカ | <p>メキシコ</p> <ul style="list-style-type: none"> ドミニカ共和国 ドミニカ ハイチ セントルシア ウルグアイ <p>アジア</p> <ul style="list-style-type: none"> カンボジア ラオス タイ バヌアツ ベトナム <p>インド洋</p> <ul style="list-style-type: none"> ブルンジ カメルーン 中央アフリカ共和国 コンゴ コンゴ民主共和国 ガボン 赤道ギニア ルワンダ サントメ・プリンシペ チャド コモロ ジブチ マダガスカル モーリシャス モザンビーク セーシェル <p>太平洋</p> <ul style="list-style-type: none"> フランス グルジア ギリシャ ハンガリー コンソボ ラトビア リトアニア ルクセンブルグ モルドヴァ モナコ モンテネグロ ポーランド チェコ ルーマニア セルビア スロベニア スロバキア スイス ウクライナ ベルギー:ワロン=ブリュッセル <p>ヨーロッパ</p> <ul style="list-style-type: none"> アルバニア アンドラ アルメニア オーストリア ベルギー ボスニア・ヘルツェゴビナ ブルガリア キプロス エストニア クロアチア マケドニア フランス グルジア ギリシャ ハンガリー コンソボ ラトビア リトアニア ルクセンブルグ モルドヴァ モナコ モンテネグロ ポーランド チェコ ルーマニア セルビア スロベニア スロバキア スイス ウクライナ ベルギー:ワロン=ブリュッセル |
|---|---|



1903年発行の切手
 の表紙画のポーズは貨幣・切手と同じだが、髪型だけは異なり、ヴェールを被っているように見える。描いたのは中川紀元(1892-1972)、大正8年(1919年)から2年間フランスに滞在し、マティスに師事した洋画家である。

『ラ・スムーズ』と同じく大正14年1月号を創刊号とする雑誌に、大日本雄弁会講談社(現・講談社)の『キング』がある。バラの花を手にした肌も露な女性が表紙、500ページにも及ぼうという厚さ、さらに「4大付録」が付いて価格は50銭だった。各書店に幟を立てさせたという未曾有の宣伝活動もあって、創刊号はたちまち50万部を売り上げた。それに対して『ラ・スムーズ』は、女性のイラストを表紙に据えたところまでは同じだが、あまりにささやかな印象を与えたに違いない。付録もなく、総ページ数は70、それでいて値段は『キング』と同じ50銭であった。



『キング』創刊号表紙

それにしてもなぜ「種蒔く女」なのか。これに答えるように、4月号から表紙に「Il ne faut pas laisser de semer, par crainte des pigeons.」の一文が加わった。さらに5月号の読者質問欄「問と答と」

ンヌとの融合である。『ラ・スムーズ』の表紙画のポーズは貨幣・切手と同じだが、髪型だけは異なり、ヴェールを被っているように見える。描いたのは中川紀元(1892-1972)、大正8年(1919年)から2年間フランスに滞在し、マティスに師事した洋画家である。

にはこんな問答がある。

「【問】四月号から表紙に刷り出された題辞は、何さま素晴らしいものだと直感しますがこの直感に基礎を与へるだけの説明を要求します。—きかぬ気の男」
 「【答】あれは編集の方の拵へ物ではなくて、仏蘭西本国の諺であることを先づ御断りしておきます。[...] 文字通りの意味は、『鳩が来てつづく惧れがあるからと云つて、種蒔きを放つて置くわけに行かぬ』といふ事になります。そこでなほ碎いた意味を申せば、Il ne faut pas se laisser arrêter par les risques dans une entreprise nécessaire. 即ち『やらねばならぬ事だもの、危険な事があつたつて、見すみす中途でやめられるものか』といった事になります。『ラ・スムーズ』は一切を賭して種蒔きを始めました。しなければならぬ事に手を着けました。世間の評価がよし何うであらうと、信ずる所をやつて行けばそれでよいのです…なんかと、威勢のいい事を申してよいでせうか。

やらねばならぬ事だもの、と眩きながら飽かず種を蒔く。これが『ラ・スムーズ』の心意気であった。

雑誌の運命はわからない。娯楽界に君臨し、最盛期には100万部を越えた『キング』も、戦時中『富士』に改名した時期を挟んで1957年に廃刊されてしまう。30余年の生涯である。それを横目に「種蒔く女」は、ぐっと分かりやすい平仮名の『ふらんす』に名を代えて、今年90歳を迎えた。世に稀な長寿である。これから1年間、彼女の人生を時代とともに振り返っていくことにしよう。(くらかた・けんさく)

⌘ 当時の誌面を p.12-15 でご紹介します。

● 90年目の春が来た!

ふらんす90年 当時の誌面より 倉方健作	12
駐日フランス大使より 創刊90周年の「ふらんす」へのメッセージ (訳: 堀集郎)	18
[CD収録] 「なぜ」に答える 切り返し会話術 関未玲	20
世界に拡がるフランコフォニー	
【地図】 国際フランコフォニー機構(OIF)を構成する80の国と地域	30
【インタビュー】 OIF/アジア太平洋事務所所長 アニザ・バラク (聞き手: 堀集郎)	32
NHKラジオ まいにちフランス語(入門編) 大木 充 / NHKテレビ テレビでフランス語 須田麻利子	34
フランス語でもっと前向き!	
留学に前向き! — 夢で終わらせない留学	36
試験に前向き! — 仏検が開くフランスの扉 松田孝則	40
フランス語を母語としない学習者のためのフランス語各種試験のレベル対照表(目安)	42
コンクールに前向き! — 日仏会館フランス語コンクール	44
パソコンで、アクサン入力おまかせあれ!	51
【インタビュー】 ZAZ 未来のためにおたしができること。(聞き手: 堀集郎)	53
フランス語いろいろ情報	106
ふらんす90年 1 倉方健作	1
フランスと私 外添要一	4
てびきのあてはば イブ・アラド&ハヌリ 1977 Marie-Emmanuelle 村松	56
おるたな・ふらんせ 1 おおくぼともり	57
Le Nouveau Labo traduction なるほど! 仏作文ラボ 1 Cans BELLOUAD	58
仏検3級対策 次の一步を踏みだすために 1 久保田剛史	61
Dessine-moi un mouton! 1 39 ans Christian MOULTON	64
[CD収録] 文法力で突破 聞き取り・書き取り講座 1 大塚陽子+Christine ROBEIN-SATO	66
[CD収録] LES TÊTES ALTES DE HARUKA ET ODIER 1 0 丸根子+Patrick REBOILLAR	68
前置詞は語る 1 戸野文武	71
対訳で楽しむ「リリオさん」 1 松村博史	74
ラテン語とフランス語 古典作品を素材に 13 秋山学	78
C'est vrai? 25 Karv NISHIMURA POURÉE / フランス語って面白い! 25 けれどどうも西	80
今月の原書レクチュール 49 福田桃子	82
パリ 世界の気になる男たち 1 河野昌子	84
まちかど彫刻散歩 1 中山ゆかり	86
現代のフランスをめぐる12年 1 原正久	88
アフリカ最西端の国から 1 津久井 茂	90
新に開かれた部分 贈与に憑かれた思想家たち 1 岩野卓司	92
性を装う女たち 1 新寶五穂	94
大正風俗事典 100 西川京子	96
対訳シナリオ「間奏曲はバリエ」 中条志穂	100

Actualité	Classement 5×5	勝山絵深	6	書評	長野 智	104
	社会	仁木久恵	8	書評	中村隆之	105
	映画	佐藤久理子	9	執筆者一覽		112
	アート&スペクタクル	岡田Victoria朋子	10	さくら		113
	スポーツ	声立一義	11			